

様式第 1 号

会 議 録

会議の名称	令和 7 年度 第 1 回所沢市立所沢図書館協議会		
開催日時	令和 7 年 7 月 2 9 日（火）午後 2 時 0 0 分～午後 3 時 3 0 分		
開催場所	所沢図書館本館 3 階集会室		
出席者の氏名	高橋順、齋藤千里、針生清美、河本直子、高橋宏司、藤本浩志 土屋深優（オンライン参加）		
欠席者の氏名	猪口茂、喜多濃定人、秋本敏		
説明者の職・氏名			
議 題	（１）次期指定管理者の選定について （２）その他		
会 議 資 料	・ 令和 7 年度第 1 回所沢市立所沢図書館協議会次第 ・ 主要統計数値の年次推移 ・ 指定管理者制度導入館について／スケジュール表（裏） ・ 指定管理者制度導入後の成果と課題 ・ 利用者アンケート結果 ・ 狭山丘陵で出会う「絵本」vol. 2 ・ 来館スタンプを集めてオリジナルグッズをゲットしよう！ ・ 各分館発行の広報紙一式 ・ ほんがいっぱいよんでみよう！ ・ 指定管理者による多彩な自主事業（パワーポイント資料）		
担 当 部 課 名	教育委員会 教育長 岩間健一 教育総務部 部長 池田淳 所沢図書館 参事 中村まさみ 主査 下村恵利子 主査 荒井英子 主査 金子大敏 主査 本橋佐和 主査 吉田隆幸 主任 星拓伸		

所沢図書館 電話 0 4 - 2 9 9 5 - 6 3 1 1

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	1 開 会 図書館協議会について、事務局から概要の説明。 欠席委員の報告。
事務局	2 挨 拶
教育長	教育長挨拶 以下、会長が議長となり進行
会 長	この会議は、指針により原則公開となっているが、よろしいか。
委 員	（委員一同了承）
会 長	議事録は要点筆記とすること、発言者は「委員」とのみ記載されること、会議録の署名人を針生委員、河本委員とすることとしてよろしいか。
委 員	（委員一同了承）
会 長	傍聴希望者の確認をお願いしたい。
事務局	（傍聴希望者 なし）
事務局	資料の確認。 3 議事
会 長	（1）次期指定管理者の選定について 事務局から、説明願いたい。
事務局	次期指定管理者の選定について、以下の項目について説明。

	(・令和6年度所沢図書館の状況について(参考:資料1)) (・指定管理者制度の概要について(参考:資料2)) (・第4期 指定管理者選定スケジュールについて(参考:資料3))
会 長	事務局からの説明について、意見・質問等はあるか。
委 員	前は1団体しか応募がなかったとのことだが、次回は応募がないということもありうるのではないか。
事務局	可能性としてはある。現在、各事業者に状況を確認しているところである。
委 員	説明にあった図書館における指定管理者の割合は、埼玉県内の数値か。
事務局	全国の割合である。
委 員	現指定管理者は、全国でシェア11%を占めているということか。
事務局	お見込みのとおりである。
委 員	令和6年度の各分館の入館者が増えているのに、貸出冊数が減少しているのは、どういうことか。
事務局	市内図書館全館の入館者数は減少しており、本館の臨時休館が原因と考えている。また、貸出冊数・貸出利用者数の減少も臨時休館の影響と思われる。
委 員	本館と分館でこれだけ差があるのであれば、本館と分館でグラフを分けた方が良かったのではないか。
事務局	所沢図書館は、蔵書構成も全館で1館という構想を持っていることから、基本の統計として全館統計を想定しているが、比較の表を提示すべきだった。
委 員	第3期の指定管理者の応募が1団体であったということについて、要因として何が考えられるか。
事務局	所沢市の図書館の規模および指定管理者切り替えの際の事業者側のリスクという話もある。

委 員	都内には、図書館ごとに指定管理者が異なっていて、貸出業務だけを委託している館もある。また、複数の事業者が合同で運営を行っている図書館もある。検討いただければと思う。
事務局	参考にさせていただく。
委 員	指定管理者制度の応募団体が減少しているのは、事業者側が「参入したいが、諸般の事情から断念している」のか「旨味がないが、やむを得ず受託している」のかよく分からない。
事務局	全国的に見ると、指定管理者制度を導入している図書館はかなりあることから、事業として旨味がないということは無いものと考えている。次期指定管理者の選定については、新規参入もしやすいような工夫をしたいと考えている。
委 員	所沢図書館は、なぜ指定管理者制度を導入したのか。指定管理者制度のメリット・デメリットについて確認させてほしい。また、本館を直営として分館のみ指定管理者制度を導入している理由についても伺いたい。
事務局	指定管理者制度を導入したのは、新所沢分館が新規に開館するタイミングであった。新所沢分館は駅に近く、夜間開館に適していると考えたが、人材や手法の問題から、市の運営のみで行うことが難しかったことが理由である。また、指定管理者制度導入により事業の充実や、民間のアイデアや発想を期待したものである。導入にあたっては、本館がコントロールタワーとなり、市のサービスの方向性は一貫して行うという考えに基づき、本館は直営のままとした。
事務局	(「指定管理導入後の成果と課題について」説明)
会 長	今の説明について、意見・質問等はあるか。
委 員	「人件費と光熱水費の上昇」について、椿峰分館以外はまちづくりセンター等との併設となっているが、図書館とまちづくりセンター等の光熱水費は別なのか。
事務局	委託料に光熱水費を含むのは、椿峰分館のみである。

委 員	色々な企画・イベントは、全国に展開している事業者のノウハウが生かされ、分館が運営されているということか。
事務局	お見込みのとおりである。
委 員	次期指定管理者について、他の自治体で行われているような委託する業務の分割や、複数の事業者が合同で運営を行う形態（ジョイントベンチャー）は想定していないのか。
事務局	想定はしている。企業体という形での参加も出来るよう考えている。
委 員	夜間開館がないと、利便性の低下につながることから、サービスを継続できる方向で次期指定管理者を選定するということによいか。
事務局	お見込みのとおりである。図書館側としても、様々な社会情勢がある中ではあるが現在のサービスは極力維持していきたいと考えている。
委 員	人員不足の対策で、セルフレジなどを導入しているスーパーもあるが、図書館はそういった機器は導入しないのか。
事務局	自動貸出機を導入している館もあるが、現時点では全館に導入することは考えていない。
委 員	指定管理者制度を導入して良かった点として、色々なイベントが工夫されているという話があった。先日、外部モニタリングに参加したが、配布資料の吾妻分館発行の「狭山丘陵で出会う絵本」をはじめ、各分館で工夫されていると感じた。各地域の中学校・高校の図書委員とのコラボなども、とても良いことだと感じた。学校図書館との連携や団体貸出は積極的に行っているようなので継続していただきたい。
委 員	指定管理者による多彩な自主事業とあるが、これらは実施前に分館側から本館に相談があり、それから実施するということによいか。
事務局	実施にあたっては、計画書の提出を求めている。その計画書を本館が確認し、それから実施という形になっている。

委 員	分館からの計画書に対しての提案・提示などは行っているのか。
事務局	所沢図書館の運営は、図書館ビジョンや子どもの読書活動推進計画を基に行っていて、これらの計画に沿っているかを確認している。アイディアは大事にしていきたいと考えている。
委 員	特に郷土資料の知識を持ったスタッフの確保が課題として挙げられている。スタッフの確保は、本館に限った話なのか、あるいは分館にもそういったスタッフを配置したいということか。
事務局	本館では専門的な部分もあることから、参考調査が可能な職員を育成・確保していくことを考えている。また、指定管理者にも、知識を持ったスタッフを確保、育成していくことを依頼している。
委 員	長期にわたって同じ職員に経験とノウハウを積んでもらうことを考えると、指定管理者の選定にも関わってくると思われる。本館に普段勤務している職員を分館に配置するような形にするのか、または、指定管理事業者に確保してもらうのか。この方向性について、図書館側で検討する必要があるのではないか。
事務局	次期指定管理者に求めるものとして、郷土資料等の知識を持っているスタッフを確保・育成するということを入れていきたいとは考えている。
委 員	あくまでも、公募を前提としているという認識でよいか。
事務局	お見込みのとおりである。
委 員	指定管理者の制度として、数年に一度見直すことが必要ということは、理屈としては分かる。定期的な見直しが必要な理由について教えて欲しい。
事務局	安定も重要である一方で、新鮮味も大切である。そういった意味で、選定の時期を貴重な機会としていきたいと考えている。
委 員	競争がないのも問題である。良い競争が生まれ、所沢図書館のレベルが上がっていい方向に行ってくれることを願わざるを得ない。
委 員	次期指定管理者の選定にあたっては公募が大前提であり、この方針は変わら

	ないという認識でよいか。
事務局	お見込みのとおりである。
委 員	協議会委員の話を踏まえて仕様書を作成していただくのが最低基準かと思う。仕様とそれに基づく選定にあたって、今日の図書館協議会委員の話を聞き取っていただいたということで、公募に賛成としたい。
会 長	高いレベルで競争していただいたうえで、決めるということで良いと考える。
委 員	(質問・意見は無し。委員一同賛成)
会 長	仕様づくりなど、大変だと思うが頑張っていたきたい。
	(2) その他
会 長	「議事(2) その他」に入る。事務局から、何かあるか。
事務局	特に無い。
会 長	その他、委員から何かあるか。
委 員	(質問・意見は無し)
会 長	議事終了により、進行を事務局に戻す。
事務局	事務局から、以下の事項について各担当から報告。 (・所沢図書館分館のモニタリング実地調査について) (・市の動向について) (・利用者アンケートについて) (・図書館まつりについて) (・所沢図書館 萬葉植物園の整備状況について)
	報告事項について、質問等あるか。
委 員	(質問・意見は無し)

事務局	4 次回協議会の日程について 次回、令和 7 年度第 2 回図書館協議会の日程は、10 月頃を予定している。
会 長	5 閉会挨拶 会長から、閉会の挨拶
事務局	6 閉会